

ねもかな今月のおすすめ商品

年末の大掃除に大活躍! 汚れ落としシリーズ



ドーチ
ディゾルビット 375ml ¥1,925-(税込)

天然オレンジオイルの力で油汚れ、ガム、シールなどの粘着剤、油性インク落としに最適です。また、防錆剤としてもお使いいただけます。



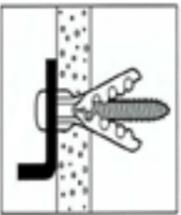
ドーチ
コントラクターズソルベント 375ml ¥2,139-(税込)

ディゾルビットと同じ天然オレンジオイル成分で、粘着物に対してはディゾルビットよりも高い効果を発揮します。アスファルトなどのタイヤ痕などにもおススメです。



Eプラン スーパーアルカリイオン水
イーウォッシュ 300ml ¥1,980-(税込)

1本で洗浄・除菌・消臭の3役をこなす優れもの。用途は多岐にわたり、洗剤を使いたくない所に最適です。体にも優しく、ペットや小さいお子様がいらっしゃるご家庭でも安心してお使いいただけます。



お客様の声

『アリゲーターアンカー』

平尾 和重

当店では石膏ボード用のアンカーを数種類取り扱っておりますが、お客様から評判が良いのが「アリゲーターアンカー」です。これは中空壁では裏面で大きく開き、真壁では下穴全体に密着するタイプのアンカーでコンクリートやALCにも使える優れもの。

中空壁の裏面で大きく開いて密着するタイプのアンカーを使用する場合、ボードの厚みを知る必要がありますが本品はその手間をかなり減らすことができます(※中空壁の場合は壁厚が6mm以上必要です)

また、先端が尖っているタイプのボードアンカーに比べ、下穴も小さく済み、取付け物が小さくてもアンカーの頭が目立ちにくいのも特徴です。1つ持っているだけで広範囲の現場で役立ちます。

ボードアンカー選びで迷ったら、おススメの一品です。

ねもかな通信

No.112

令和2年
11月号

発行人
根本金物

〒960-8032
福島市陣場町9-28

TEL 024-534-0962
FAX 024-531-3024

営業日
月曜日～土曜日
土曜日
午前中営業
定休日
日曜日・祝日

優ライフ情報

今月の「わいわいクラブ」はお休みです。次回のご参加をお待ちしております。



『コロナウイルスから学んだこと!』 根本 勉

今年の2月頃から得体の知れない未知のウイルスの恐怖にさらされてから8か月以上経った現在未だにその勢力は衰えていません。

ある専門家によれば「武漢ウイルスは風邪のようなもの」という人もいれば、「60才以上の人、特に糖尿病や心臓疾患をお持ちの方、あるいは80才以上の高齢者は要注意」とか……

と言われていると思えば、「生還された重症患者を100人程MRIによる検査の結果臓器に何らかの傷が残っていた!」などの事例も報告されています。

こうなると私達はどうか対処すればいいのか迷う所でもあります。自分の場合、うがい・手洗い・マスクの着用をきちんと実行すればかなり防げると同時に体力の温存につながるのではないかと考えております。

あまりおそれずストレスがたまりませんので、時には出かけたりに適当に発散しておりますが、同級生や懐かしい友人との会話が意外とストレスの発散に効果絶大でした。人と会話する

ことがいかに大事な事だったのか改めて思い知りました。もう一つはコロナ騒動が始まった時、いきなり市中からマスクが消えたように建設資材や金物もいきなり入荷が止まり商品の確保に苦労しました。もしもまたこの様なことが起きれば品不足は免れないので、できるだけ情報収集に努め備えていきたいと思えます。



『ひえっせつかく洗ったのに』

根本 三枝子

今年の冬は、例年になく寒さが厳しくなるような予感! 暮れの大掃除は、風はビュービュー・手はビリビリ・身体はガタガタ……

そんな思いをするくらいなら暖かいうちに「やっちゃんおー」と、簡単にホースを伸ばして水で洗い流すつもりが、なっ何と主人が洗浄機を使わななきゃいけないんじゃないかという準備するのに1時間以上費やし、とうとうお昼過ぎまでかかってしまいました。でもおか

げできれいになりました。と思つたら天気予報で今夜はもの凄いい雨に見舞われるのか??? ええええっせつかく洗ったのに、急いで雨戸を閉める私達でした。今年の冬は、あつたかく過ごせませうかねえ。



『オールふくしまって応援キャンペーン』

我彦 武大

新型コロナウイルス感染拡大で落ち込んだ経済対策として、「GO TO トラベル」や福島市では「エールクーポン」を実施しております。

最近知ったのですが、福島県主催で消費拡大を図る応援キャンペーン事業「コロナに負けるな! オールふくしま買って応援キャンペーン」が実施されております。どういった内容かと言いますと、応募コースに合わせて5店舗以上のレシー

臨時休業のお知らせ

社内研修により11月14日(土)は誠に勝手ながら、臨時休業とさせていただきます。皆様方にはご迷惑をおかけいたしますが、ご了承の程よろしくお願い致します。



メンバーの小部屋



趣味のことから思った事、感じた事など自由にコメントしております。楽しんで頂けますと幸いです。



『靴墨』



平尾 和重

先日、下駄箱の中にある靴墨を見た我が子とその存在をどこかで知っていたようで、私の靴に塗ってあげると言い出しました。要は使ってみただけのようでしたが、その気持ちをありがたく頂戴し、お願いする事に。

翌日にいざ出勤という時に靴を見るとピカピカです。自分の子供の心遣いに感謝しながら、その一步を踏み出すと何か靴裏に違和感が…。歩くととてもツルツルして滑るのです。恐る恐る靴底を見てみると何と靴墨が裏面にまでたっぷり塗ってありました。

「そう来たかあ〜！」と思うと同時にその使い方も教えてあげるべきだったと少し反省した次第です。



『メンタルダイエット』



佐藤 信吾

皆様はダイエットと聞くとどのようなことを思い浮かべるでしょうか？まずは厳しい食事制限や、運動だと思えます。目標としてマイナス〇〇キロ痩せるということを一般的には設定する方が多いはずですが。しかし厳しい食事制限などは『我慢』が強いられるため、残念ながら続かないようで、食べることは我慢せずに食べ方を工夫することが大事だそうです。

例えば、毎日お菓子を食べる人は週に〇回食べる、板チョコを1枚まるまる食べてしまう人は一回で〇かけら食べるなど、食べたいという欲求はそのままに食べる量を少し減らすことが続けやすいということです。『痩せたい』と『食べたい』という気持ちのバランスを取ることが成功の秘訣だそうです。

何事もバランスが重要なんですね。



『俺のメガネ、どこ行った？』



我彦 武大

今年も弓道の市民体育祭があり、参加して参りました。今年は現役の高校生や地区大会の1位通過の実力者の参加もあり、非常にレベルの高い大会でした。結果は予選敗退でしたが、大会中にハプニングがありました。

控え室で弓の索引きをしていたときに手が滑って弓の弦を離してしまい、弦が顔に直撃してしまいました。その際、掛けていたメガネが吹っ飛んでしまいました。皆様で探して頂いたにも関わらず、またそんなに広くない室内だったのですが、行方不明…。本当に「どこ行った？」と思う今日この頃です。



行け！ねもかな園芸部



前回に引き続き、共同印刷株式会社の鈴木充男様を迎えての競争となりました。果たして、一番大きい桜島大根を収穫するのは誰なのか!? 昨年のカブ、今夏のメロンも我彦が立て続けに優勝し、我彦一強時代に飽きてしまった読者の方も大勢いるはず！（笑）

今年最後の栽培レースをお楽しみください！

共同印刷株式会社
鈴木 充男様



今回は桜島大根へのチャレンジということですが。前回のメロン栽培は上手くできなかったため、今回はしっかり予習をして臨みました。

プランターでの栽培もOKということでしたので、今回は5株植えてみました。今から結果が楽しみです！



根本 三枝子



今年の野菜対決は桜島大根！どこに植えようかと思案するも畑は空いている場所がないし？こまったなあ〜…。ふと目に入った場所が木の下でしたあ〜。(´▽`)ﾉ たっぷりの肥料をやったのですがちょっと密集しすぎたようです。間引きするしかないようですな！

でも、かわいそうだからもうちょっと様子みよう！甘〜い大根にな〜あれ〜。

佐藤 信吾



今回もプランターでの挑戦です！9月中旬に種を植えて、芽が出てきたのは良いものの、思ったよりも育ちが悪い…？しまいには小さいプランターに植えていたものが猫に掘り返されてしまいました。さらにはフンのおまけつき。前途多難としか言いようがありません。普段は好きなにゃんこもこの時ばかりは憎しみが…。

ただ、大きいプランターは荒らされていないので大事に育てていきたいと思えます。

平尾 和重



桜島大根は、皆さまご存知の鹿児島県の伝統野菜でギネスブックに認定された世界一大きい大根です（世界最大種）。重さは通常で約6kg前後、大きな物では約30kg、直径にして約40-50cmほどにもなるものです。一般的な大根よりキメが細かく繊維が少なく甘味があり、大根おろしなどの生食や風呂吹きなどの煮物に利用される場合が多いようです。

ただ、福島では気候的なものでそこまで大きいものにはならないようです。どこまで大きくなるか今後の成長に期待です。

我彦 武大



種を畑に直蒔きするのがセオリーなのですが、畑の土作りや雨が続いてきたため、なかなか植えるタイミングがなく、ポットに種を蒔き発芽させました。その後、畑に植え替えし、無事に定着できました。しかし、福島の朝晩の寒さで温暖な風土の桜島大根が枯れないか、心配です。

P.S. 先月号のメロンだったのですが、寒さのせいか、枯れて腐ってしまいました。鉢植えでも育つことは分かったのですが、次回は畑に植えてみようと思えます。